



NO. 103

つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民党仙台市議団

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

2019. 4. 1 発行 事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@lilac.plala.or.jp

躍動する杜の都 新たなステージへ

—平成31年定例市議会終わる—

計64議案を審査

平成31年第一回定例市議会は、2月7日から3月12日まで開かれ、新年度の一般会計予算など計64件の議案審査を行いました。

一般会計の補正予算では、感染症対策事業費、消費税引き上げを見込んでの低所得者・子育て世帯向けプレミアム

付商品券の発行経費などが計上されました。

31年度の一般会計予算は、郡市長が掲げる経済成長戦略や交流人口ビジネス活性化戦略、35人学級の拡充、学校工



本会議で一般質問を行うつじ議員(2/19)

に、対前年度比約173億円(3.2%)増の5563億円となりました。特別会計・企業会計を合わせると1兆1090億円が計上されました。

「いじめ防止条例」等を提案

条例案では、仙台市いじめの防止等に関する条例の他、市役所本庁舎建替え等のための基金及び奨学金返還支援基金条

例、市に働く臨時職

員・非常勤嘱託職員を新たに「会計年度任用職員」として労働条件等を定める条例が提案されました。また、10月からの消費税の引き上げに伴い、市民利用施設の使用料・手数料、市バス運賃改定等の条例

次なる30年へのスタートライン

新年度の市政へ決意

議会開会冒頭で、郡市長は、新年度の施政方針についての所信表明を行いました。本市のまちづくりの指針となる新総合計画の議論が本格化する新年度を「変革のスタートライン」と位置づけ、その第一歩として「経済成長と交流人口ビジネスの活性化に向けた戦略」を掲げました。そして、市政運営のテーマを「躍動する杜の都 新たなステージへ」と定め、「人が集い成長し続けるまちづくり」、「まちや地域を支える人づくり」、「未来を守る、防災環境都市」を施策の3つの柱としました。

地域経済活性化等を重点施策に

第1の柱では、地域経済の

も上程されました。その他、児童館の指定管理者選定の件の他、固定資産税評価委員の選任、土地利用審査委員の任命、人権擁護委員、公安委員会委員の推薦に関する人事案件も提案されました。

活性化、中小企業の競争力強化、人材の確保と定着を目標とした「奨学金返還支援制度」の創設、「日本一の体験都市」などによる交流人口の拡大、「仮称」都心の再構築プロジェクト」などを掲げました。第2の柱では、「いじめ防止条例」の制定によるいじめ防止対策の強化、中学校3年までの35人以下学級の拡充、全市立学校へのエアコン設置、切れ目のない子育て支援、子どもの貧困対策、地域自殺対策推進センターの整備などを図っていくこととしました。第3の柱では、世界防災フォーラムと市民参加型の仙台防災フォーラムの開催、食品ロスの削減などごみの減量とリサイクルの推進、市中心部の震

災メモリアル拠点の基本構想策定など復興の着実な推進を目指す、としました。

仙台市いじめ防止条例を制定

「仙台市いじめの防止に関する条例」が制定されました。その前文では「いじめは子どもを持つ権利を侵害し、人格の形成に影響を与え、心身に重大な危険を生じさせるおそれのある決して許されない行為である」という認識の下に、学校、教育委員会、行政

その他、市役所本庁舎の建替えの促進や、音楽ホールの検討推進なども掲げました。

児童生徒にとって安心で、自己有用感、自己肯定感を高める場で、いじめの要因の把握、再発の防止等の対策を講じる（こと）などを求めることも、

いじめ防止を目的に教職員に体罰や不適切な指導を禁止することなどを盛り込みました。そのために、市、教育委、学校（教職員）、保護者、地域住民それぞれの「責務」を定め、市及び学校で「いじめ防止基本方針」を策定し、早期発見や対処、情報の提供等を求めていく内容となっています。

マイナンバー制度・道德教育などを質す — つじ議員が一般質問 —

「基本理念」では、学校が児童やかに成長するまちを実現する「こと」を掲げました。

つじ議員は、2月19日の本会議で一般質問を行いました。住民票等の自動交付機がウインドウズのサポート期間終了や機種更新できないなどのことから、19年12月で稼働を停止することになりました。



予算等審査特別委員会で総括質疑を行うつじ議員（3／8）

それに伴う窓口交付の増加による混雑対策や、コンビニでも交付できるためのマイナンバーカードの普及拡大について

の適正な運用に努力していく」と答えました。

「今後とも個人情報保護などに万全を期しながら、制度

20年度から市で働く臨時職員・嘱託職員など非正規職員を「会計年度任用職員」として、賃金など一定の労働条件

つじ隆一当面の 主な行動予定

- 4. 6 岩切消防協力会総会
- 4. 8 燕沢小入学式
- 4. 9 西山中入学式
- 4.18 仙台市社会福祉審議会
- 4.19 経済環境委員会
- 4.20 燕沢小PTA歓送迎会
- 4.22 第1回仙台市共同募金会理事会
- 4.27 メーデー宮城県大会
- 5. 3 宮城県護憲平和センター総会
- 5. 3憲法を活かす宮城県民集会
- 5. 8 社民党政令都市議員団政策交流会（～10. 新潟市）
- 5.11 ソキウスせんだい理事会
- 5.16 交通政策調査特別委員会
- 5.25 燕沢小・学区民運動会、ソキウスせんだい定期総会

の改善への道が開かれることになりましたが、同一労働同一賃金の考え方に基づくこと、非常勤雇用の常態化をなくして正規の職員で対応すべきことなどを求めました。

18年度から小学校で始まり、19年度から中学校で「道德の時間」が「特別の教科 道德」が導入されることになりました。教員の多忙化につながらないことを求めることも、「

- 〇予算等審査特別委員会で取り上げた主な課題
- 〇UR（都市整備公団）の賃住宅売却問題
- 〇地域公共交通会議のあり方
- 〇いじめ防止条例と人権教育
- 〇国土強靱化計画の策定の問題点
- 〇中心部震災メモリアル拠点整備と市民防災教育
- 〇防災環境都市づくり
- 〇保育所等の労働条件改善策
- 〇市民協働と地域活動活性化
- 〇公文書館整備に向けた課題

復古主義的な、戦前の「修身科」教育につながる教育統制や価値観の統制につながらないようにと指摘しました。これに対して教育長は「特定の価値を絶対的なものとして指導したり、本来実感を持って理解すべき道德的価値を観念

的に理解させたりすることがないよう配慮が求められている」「一人一人が自分自身との関わりの中でより良い生き方を考えさせることが重要で、そのような授業づくりを基本に進めていく」と答えました。

仙台市奨学金返還支援事業

若者（大学等の新卒者）の地元定着を目的とし、市内中小企業への就職者のうち奨学金返還を行っている者を対象に、その返還支援を行う制度。

◇2020～22年度の新卒者が対象

（年間70人、計210人を予定）

◇支援額は年間18万円（3年間で54万円上限）

◇中小企業と市が折半して基金をつくり、支給する

『のりあい・つばめ』試験運行
 第2弾は4～9月に実施！

燕沢地区内で取り組む乗り合い交通の『のりあい・つばめ』の2回目の試験運行は、4月2日から9月27日までの半年間実施されることになりました。燕沢地区交通検討会で、利用者の意見などを反映した議論が重ねられ、火・水・金曜日に、午前8時台～午後5時台に計8本運行し、仙台オーブン病院を起終点に地区内を循環し、JR東仙台駅を経由するようにルートも拡大されることになりました。

1回の運賃は2000円と同じですが、11枚20000円の回数券、1ヶ月30000円の定期券も発行されます。昨年10～11月の1回目の試験運行では、運賃収入が運行経費の2割を占めることが目標（結果は24.5%）でしたが、2回目は3割に目標を引き上げられることになりました。そこで、企業協賛金、停留所の命名権（ネーミング



燕沢地区交通検討会議 (2/18)

ライツ) など、地域の企業、商店、病院等の協力をいただきながら取り組まれることになりました。

平成31年度
 市政の主要施策

◆人が集い、成長し続けるまちづくり

- 経済産業政策推進
- 中小企業経営基盤強化、人材確保
- 次世代放射光施設産業振興
- 農食ビジネス推進
- 仙台観光魅力創出
- 観光客誘致宣伝
- インバウンド推進
- 東北連携推進
- 定禅寺通活性化推進

◆都市計画マスタープラン策定調査

- 公共交通活性化等推進
- 青葉山公園整備
- 市役所本庁舎建設
- まちと地域を支える人づくり
- いじめ防止対策推進
- 不登校防止対策推進
- 35人以下学級の拡充
- 教職員の多忙化解消の推進
- 男女共同参画の総合的推進

◆未来を守る、防災環境都市づくり

- 高齢者障害者保健福祉推進
- 障害者差別解消
- 自殺総合対策推進
- すこやか子育てプラン推進
- 幼児教育の無償化
- 子どもの貧困対策
- 地域安全対策
- 杜の都自転車プラン推進
- 郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト推進
- ふるさと底力向上プロジェクト

◆都市経営の推進等

- 海岸公園整備東部地域移転跡地利活用推進
- 蒲生北部地区復興再整備
- 東部復興道路整備
- 総合計画の推進
- コールセンター等整備
- クラウド・RPA導入利活用推進
- 低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行

◆宮城野区主要事業◆

- ・ 市民センター大規模修繕 (幸町)
- ・ コミュニティセンター大規模修繕 (東仙台・鶴巻) 大規模修繕設計 (新田・燕沢)
- ・ 校庭整備 (高砂中)
- ・ 福田町駅結節点整備検討調査
- ・ 都市計画街路整備 (五輪他)
- ・ 道路新設改良 (鍋沼線他)
- ・ 橋梁維持補修 (日の出線他)
- ・ 公園整備 (蒲生海岸公園、高砂中央公園他)
- ・ 鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備推進
- ・ つるがや地域連携・活動マッチング
- ・ 海辺のふる里づくり支援
- ・ 蒲生北部地区復興再整備

鶴ヶ谷第二市住団地再整備へ！

つじ隆一の活動日誌

- 1. 3 新田学区新年祝賀会
- 1. 4 中央卸売市場花キ部業務開所式
仙台市新年の集い、社民党「新春講演会」
党・県平和労組「新春の集い」
- 1. 5 中央卸売市場業務開所式・運営協議会新年
賀詞交歓会
- 1. 6 燕沢学区・鶴ヶ谷地区新年祝賀会、岩切消
防団新年会
- 1. 7 連合宮城 2019 新年交歓会
- 1.10 市職労旗開き
- 1.11 市交通労組・水道労組・国労仙台旗開き
- 1.12 市交通労組川内支部・実沢支部旗開き
- 1.15 市議会スポーツ市議の会「東北楽天激励会」
市労連・宮城交通労組本社ブロック旗開き
- 1.21 燕沢地区交通問題検討会、経済環境委員会
- 1.25 交通政策調査特別委員会、社民党市議団市
政・予算要望への回答
- 1.30 第1回定例市議会議案説明
- 1.31 みやぎ生協メンバーとの懇談会
- 2. 1 市立病院労組旗開き
- 2. 3 社民党・平和労組・支持団体政策交流集会
- 2. 4 王城寺原在日米軍演習に対する県・防衛局
申し入れ
- 2. 5 いじめ防止条例会派説明会、仙台市スポー
ツ大賞表彰式
- 2. 6 市議団・市労連政策懇談会
- 2. 7 平成31年第1回定例市議会
- 2. 9 nakh
- 2.12 みちのく宮城鹿児島県人会総会・新年会
- 2.14 本会議（～20日）
- 2.16 つじ隆一市政報告・後援会「新春の集い」
- 2.18 燕沢地区交通検討会
- 2.19 本会議で一般質問
- 2.20 燕沢児童館地域連絡協議会、市職労退職者
感謝の会
- 2.21 経済環境委員会、仙台市共同募金委員会理
事会
- 2.22 予算等審査特別委員会（～3月8日）
- 2.23 ソキウスせんだい理事会
- 2.24 社民党東北ブロック総会・政策学習会
- 2.26 宮城野区春闘労働講座
- 3. 3 鶴ヶ谷町内会総会
- 3. 5 県平和労組会議・市労連・社民党議員団意
見交換会
- 3. 8 決算特別委員会で総括質疑
- 3. 9 西山中卒業式、国労春闘勝利仙台総行動、
仙台市交通労組川内・実沢支部定期大会
- 3.11 東日本大震災追悼式
- 3.12 第1回定例市議会閉会
- 3.16 STOP! アベ政治 3.16 県民大集会、市交通労組
定期大会
- 3.19 燕沢小卒業式
- 3.25 燕沢地区交通問題検討会
- 3.30 社民党宮城県連合定期大会
- 3.31 菖浦沢町内会定期総会



◆市民協働のまちづくりの先進取り組みに学ぶ◆
3月12日、郡市政を支える市民団体「ともに市政をつくる仙台市民の会」の呼びかけで、「世田谷区から学ぶ市民協働のまちづくり」をテーマに講演会が開かれ、保坂展人世田谷区長が講演を行いました。

◆「働き方と貧困」などをテーマに政策交流集会◆
2月3日、社民党・県平和労組の政策交流集会が開催されました。つじ議員が基調報告を行った後、「ワーキングプアと労働組合の役割」と題してジャーナリストの竹信三恵子さんが講演しました。



◆宮城野区春闘労働講座を開催◆
2月26日、宮城野区中央市民センターで宮城野区春闘労働講座が開かれ、つじ議員のあいさつ後、仙台水道労組の丹野委員長から水道法改正と県の水道民営化の動きなどについて問題提起を行いました。

つじ隆一「市政報告会」後援会「新春の集い」に100名参加

つじ隆一「市政報告会」後援会「新春の集い」が燕沢コミセンで2月16日に約100名の参加の下開かれました。郡市長からも激励のあいさつをいただきました。アトラクションで踊りやカラオケなどで大いに盛り上がりました。



励のあいさつをいただきました。アトラクションで踊りやカラオケなどで大いに盛り上がりました。